

建築便りブログの目次

2012,2013 年度項目別目次 建築便りのブログ、2013 年度：No. 89-110、2012 年度：No. 89-110

1. 行政、
2. 企業、
3. 団体、
3. 教育、
4. 研究、
5. 技術と技術者、
6. 設計者、
7. 職人、
8. 構造、
9. 倫理、
10. コミュニケーション、
12. 職場、
13. ほか

◆ 1. 行政

- 14. 03. 27 地震防災計画策定には県境地震にも着目して行うべし、110
- 14. 02. 18 偽装強要を求める一部の無頓着な行政職員がいるんですね、106

◆ 行政

- 12. 09. 25 県庁辣腕OB といえども一般企業では低姿勢のただの人
- 12. 07. 21 建築行政について行政側は業者にしっかりと対応し範となすべし、某市の担当者は頑張る
- 12. 06. 10 地方行政の建築系技術者の技術水準
- 12. 03. 14 官尊民卑の風潮

◆ 2. 企業

- 14. 02. 19 住宅建設にはハウスメーカーとともに工務店にも公的な配慮を、107
- 14. 01. 20 今の工務店では技術よりもマネジメントが先行
- 14. 01. 11 偏った景気は地方の業界のためならず
- 13. 07. 19 建築界のすみわけもいろいろ、もう少し横の連絡を、89

◆ 企業

- 12. 12. 29 震災復興で尽力したくても新参だからなかなか話を聞いてもらえなくて 86
- 12. 12. 27 竣工後建築の不具合に対し、所有者は設計者の真実を聞かずに金で対応を探ること多し
- 12. 12. 26 業者の只に近い利用や見返り要求が深層にあり、聞いた話
- 12. 11. 07 業者が政治家を使って業績を伸ばすって日常茶飯事
- 12. 10. 15 下請けいじめは大会社ほど非人間的なのではなからうか 77
- 12. 09. 20 友人との共同経営は成り立たないこと多し
- 12. 09. 19 小さな企業では課長といえども裁量権無し
- 12. 09. 09 元受の下請けいじめ
- 12. 08. 22 企業努力を強制された下請けには
- 12. 08. 09 新参企業はかなり無理をしないと仕事が取れないというが
- 12. 04. 17 建築を悪くしたのはハウスメーカー、とハウスメーカーの人は言う
- 12. 04. 16 住宅大量販売の方々には住まい手のことをどの程度考えているのかなあ
- 12. 04. 14 成功すると自分の手柄に、失敗すると若い人のせいにする中堅のこまりもの
- 12. 04. 13 文化財になるくらいの建造物をスクラップアンドビルドで仕事にありつきたい方々が文化財に理解を示さない
- 12. 03. 16 現場の若い技術者の失敗を中堅がリカバリ
- 12. 03. 15 大手ハウスメーカーといえどもずさんな仕事
- 12. 02. 08 下請け企業の方、結構元請ひいきか

◆ 3. 団体

- 14. 01. 06 各種団体、何をするにせよ人が集まらないという

◆ 団体

- 12. 11. 22 モラルのない方をなぜ委員会の委員にするのか
- 12. 04. 08 建築系の諸団体、すみわけあり

◆ 4. 教育

- 14. 02. 13 最近の学生による研究について、雑感
- 14. 02. 07 海外視察スライド報告会の会場風景って面白いですね
- 14. 01. 04 高校生はもっと夢を持って欲しい、建築設計コンペにて
- 13. 07. 20 著名な方の講演会が多いが、若い方の勉強会は意外と少ない

◆ 教育

- 12. 12. 15 設計教育、住まい手のためにの難しさの原因は
- 12. 12. 14 設計教育、住まい手視点の教育の難しさの原因は
- 12. 12. 08 初学者対象の設計教育に思う
- 12. 12. 04 高校生諸君の設計への姿勢について 80

- 12. 08. 21 皆さんのためにといった観点があまり育たない技術者世界
- 12. 08. 07 若い方のパッションを如何に育てていくのか
- 12. 07. 30 建築教育を議論する委員会がまったく会議を開かないが、どういうことか
- 12. 07. 07 建築教育はパッションから熟成すべし
- 12. 06. 28 講演会など勉強の場にシニアがきている分、若い方がこれなくなっている。
- 12. 03. 17 産業界は若者に建築を目指さないように? 30

◆ 5. 研究

- 12. 02. 10 建築の(一部の)研究者は本当に市民のことを考えているのかって

◆ 6. 技術、技術者

- 14. 02. 06 実務の方々は実に良いことを言われるのですが文章はチョットっていう方が多いようです

◆ 技術、技術者

- 12. 07. 26 耐震偽装が取りざたされて規制が強化されたものの技術水準が追いつかず
- 12. 05. 22 事故における技術者の原因究明の姿勢が理解されないこの世の中
- 12. 04. 12 一昔前では、考えられないくらいな施工でも笑っておれた技術者
- 12. 06. 11 レベルの低いコンサルがいると行政職員は言う

◆ 7. 設計者

- 12. 05. 31 著名建築家のもとでローカルアーキテクトとして地元設計者が
- 12. 05. 29 大手に対抗して地方で徒党を組む設計企業 50
- 12. 05. 28 建築設計の間取りスペースについてマニュアルでなく考えるべし
- 12. 05. 27 3. 11 で町田市のスーパーの一部構造体崩落事件で構造設計者が責任となりそう
- 12. 03. 28 施工者から仕事をもらう設計者
- 12. 02. 15 設計者の言い分、職人とのやりとりで 10
- 12. 02. 11 建築主の思いと設計者の思いのギャップ

◆ 8. 職人

- 13. 08. 16 一部の心無い大工のために本当の大工は迷惑してる

◆ 職人

- 12. 05. 23 現場技術者が手を抜くものだから自分は大工になったという
- 12. 05. 21 超ローコスト住宅はどこかで手を抜くしかないと言っている
- 12. 04. 09 職人は伝統の担い手でも謙虚でいてほしい
- 12. 04. 07 伝統工法を学んでみても
- 12. 03. 31 大工は明日にもできる職種?
- 12. 03. 19 相場を知ってても吹っかける極一部の職人
- 12. 03. 10 大工仕事に頑張る
- 12. 03. 09 大工と設計者、建築現場でコミュニケを
- 12. 03. 07 大工さんがかっこよく振舞うことは
- 12. 03. 06 大工と設計者、枠を超えてコミュニケを
- 12. 02. 24 大工と設計者、まとめ
- 12. 02. 23 大工と設計者、今後に向けて
- 12. 02. 21 技能不要社会に向かうのか、大工復権に向かうのか
- 12. 02. 19 大工と設計者、一番の問題とは
- 12. 02. 18 職人の地位向上を目指して
- 12. 02. 17 大工の言い分(4)、同業者に対して
- 12. 02. 16 大工の言い分(3)、設計者とやりあって
- 12. 02. 14 大工さんは訴える(2)、大工が設計者とやりあったとき
- 12. 02. 13 建築の大工さんが訴えています。下請制度に異議あり

◆ 9. 構造

- 12. 02. 22 設計において構造軽視の実状
- 12. 02. 12 構造設計者は計算屋さん、某県にて聞いた話です
- 12. 02. 07 構造設計者の実状と今後に向けて
- 12. 02. 06 大工さんは力学を嫌う(経験が力学を補う)

◆ 10. ごまかし

- 12.08.23 建築行為における名義貸し
- 12.03.30 工事着工許可の看板偽造？
- 12.02.28 設計の改ざん、まかりとおる（2） 20
- 12.02.26 耐震診断データ改ざん、まかりとおる。姉葉事件に懲りずか
- ◆ 11. コミュニケーション
- 14.02.02 食堂で誰と一緒にのテーブルになるかがすごく気になる人多し
- 14.02.01 新年会で皆様と一年ぶりの再会を楽しむ
- ◆ コミュニケーション
- 12.06.26 会員通信などは幹部の方もあまり見ていない
- 12.03.13 名士同士のコミュニケ、若い方は入れない
- ◆ 12. 職場
- 12.09.22 職場内での友人って、長続きするものかどうか。
- ◆ 13. ほか
- 14.02.03 文化審議や文化財保全に建築人はもっとコミットを。節目の100本です
- 14.02.08 補助金頼りの街並み保全活動が多い
- 14.02.10 木造建築の体系化を地域でもやるべきでは
- 14.01.03 古い建造物の修復と修繕について理解していないこと多し
- 14.02.27 シックハウス症候群は本当に決着がついたのか、109
- 14.02.21 設備屋さんが建築を良く知らないことがある、108
- 13.07.24 被災後の建造物についてスクラップにするしか方法はないのか
- ◆ ほか
- 12.06.13 橋のデザイン、建築と土木のスタンスの違いについて
- 13.02.02 建築作品や文化財の表彰等制度で、選ぶ側の方はちょっと優位な気分なのかなあ
- 12.07.10 世の中は今でも出る釘は打たれる 60
- 12.01.25 建築たよりとしてブログをはじめます